



KUMAMOTO

The Weekly Bulletin
GREEN Rotary-Club

Kumamoto green rotary club district 2720 rotary international

R.I. 会長テーマ 「世界に希望を生み出そう」 R.I. 会長 ゴードン R・マッキナリー

2023～
2024年度
テーマR.I. 2720 地区テーマ 「ロータリーは学舎であり、遊び場である」
「そして、ロータリーアクションは世界を変える」

R.I. 2720 地区 ガバナー 膳所和彦

熊本 G.R.C. テーマ 「奉仕の輪を広げよう」

熊本グリーン RC 会長 江上泰弘

世界に希望を生み出そう

■例会日：毎週月曜日 18:30～19:30
■例会場：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル
TEL096-326-3311■創立：平成元年2月22日 ■会長：江上泰弘 ■幹事：山口 翼 ■会報担当：西本周平
■事務所：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内
TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgrc@serc2720.org国際ロータリー
第2720地区

熊本グリーンロータリークラブ週報

第 1513 回

2023 - 2024 年度 第 28 回

令和 6 年 3 月 18 日

【例 会】

- ・ 「我等の生業」(ロータリーソング)

1. 閉会・点鐘 18:30

2. 食事と交歓

来訪者紹介 (江上 泰弘 会長)

卓話者 株式会社マーレ

代表取締役 永里真由美氏

会長スピーチ (江上 泰弘 会長)

今晚は、春の甲子園の高校野球も始まりました。

新年度に向けていろんなところで動き始めています。

日本では、新しい年の始まりの新年の正月と4月から始まる新年度とのスタートが2回あります。私の場合、ここで新年の目標の仕切り直しをしないとイケないようです。再スタートの始まりです。

ロータリークラブは、7月が新年度になります。半年前の昨年の12月にクラブ総会で次期の理事役員が決定され、3月にはPETSがあり4月には地区協議会となど、次年度に向けて地区の方針やクラブの活

グリーンロータリー・クラブの例会日がきても、出席するかどうか決めるには及びません。

というのは、私にとって出席は決まりきった事だからです。これは、ロータリーに入会したとき受入れた義務の一つです。

動方針など色んな準備が始まってまいります。

RI では、年度をまたいだ数年後に目標を達成するための「戦略計画」立案を2年ほど前から指導されています。(戦略計画と言う語彙は、ロータリークラブに相応しくないという方もありました。)

グリーンクラブでは、「4040 計画」を発表してあります。設定されている目標達成のための「行動計画」も必要となります。

現在の会員の方も新しく入会される会員の方も忙しい時間を調整して出席されるわけです。有意義な楽しい例会や社会に貢献できる奉仕活動など魅力が増していけば「4040 計画」も達成できると思います。

計画には、女性会員の入会も掲げています。働く女性の課題や問題点などを理解するための足掛かりとして、本日の卓話を株式会社マーレの永里真由美社長にお願いしてあります。神戸からお越し頂いています。

幹事報告 (山口 翼 幹事)

■ 報告事項

次週 3/25(月)の当クラブ例会は「観桜例会」です。18:10 にサクラマチ熊本の創立 30 周年記念で植えた桜の木の前集合して記念撮影その後、「仲むら」に移動して 18:30 開始となります。

卓 話 予 定

3/25 「観桜例会」18:30 (於：和食「仲むら」)

★18:10～サクラマチの熊本グリーンRCの植樹した桜の前に集合して
記念写真を撮り、「仲むら」に移動

4/1 外部卓話 古賀 泰代 氏

[熊本グリーンRC ホームページアドレス] <http://www.kg-rc.com/>

<例会変更・取り止め>

●例会変更

[熊本西稜 RC]

3月25日(月)の例会は、お花見例会のため、同日18:30より「西銀ぼたん」にて行います。サイン受付はいたしません。

[熊本西 RC]

- 3月26日(火)の例会は、新会員歓迎例会のため、3月29日(金)19:00より「しん寅」にて行います。サイン受付はいたしません。
- 4月2日(火)の例会は、地区研修協議会のため、4月7日(日)10:00より熊本城ホールにて行われる協議会に出席します。サイン受付はいたしません。
- 4月9日(火)の例会は、ニュースカイホテル内4RCの合同例会のため、当日18:30よりANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイにて行います。

出席報告 (齋藤義鷹 会員)

	会 員 総 数	21名	出席率
3月18日	出席免除会員数	0名	61. 90%
	計算上会員数	21名	
	出席会員数	13名	
2月19日	前回の出席会員数	14名	71. 43%
	メイクアップ数	1名	
	修正出席会員数	15名	
メイクアップ済み会員及びメイクアップ訪問先			
・ 3/4 熊本城東RC 河島 君			

スマイル

(下田祐輝クラブ管理運営委員 (スマイル担当))

●江上泰弘君、山口 翼君

「本日は株式会社マーレの永里様にお越し頂きました。卓話の方よろしくお願い致します。」

●河野 景治 君、河島 一夫 君

「本日は永里真由美様のご来訪、そして卓話を頂き感謝のスマイル申し上げます。」

●荒木 一之 君

「本日の卓話者、(株)マーレ代表取締役 永里真由美様の卓話楽しみにしております。是非入会もよろしくお願い致します。」

●宮部 康弘君、田中 慎二 君、栗山 義則 君

「本日はいつもお世話になっている(株)マーレ、永里社長様をお招きして卓話お頂きます。皆さま、よろしくお願い致します。」

●田代 武君

「本日の卓話者、(株)マーレ 永里真由美様の来訪に心から感謝します。」

3. 例会プログラム

紹介者: 宮部康弘 会員

卓話者

株式会社マーレ 代表取締役 永里真由美氏

「ビジネスの成長を加速する

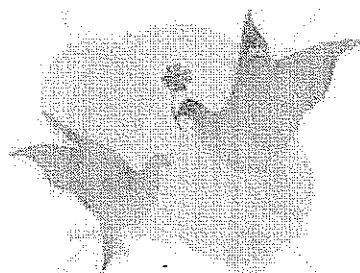
女性活躍推進戦略」



卓話者

株式会社マーレ 代表取締役 永里真由美氏

4. 閉会・点鐘



ロータリーの友 3月号の紹介

ロータリーアットワークでは35 頁に八代RCの『国指定史跡内の神社・環境美化に尽力』の記事が掲載されています。松井神社宮司の松井会員は熊本中央ロータリーに在籍されていました。

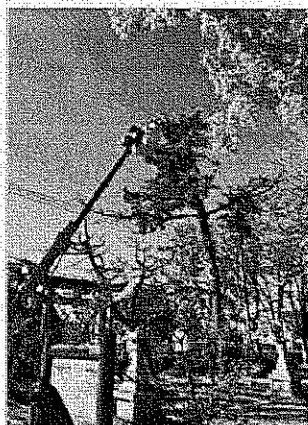
国指定史跡内の神社 環境美化に尽力

八代RC

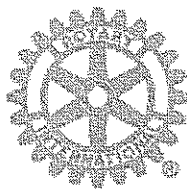
第2720地区・熊本県

八代市の松井神社は国指定史跡・八代城跡内にありますが、植木が伸び放題になっていたため、当クラブで「松井神社の環境美化プロジェクト」に着手。地区補助金を活用し、造園業者による植木の整備を行いました。

11月11日から各種樹木の剪定の他、枯死木、雑木、竹の伐採など約80本を整備。15日は作業の仕上げとして、地元のインターアクターも交えて清掃を行いました。作業の前後で景観は見違えるほどに。境内には樹齢400年という梅の名木「臥龍梅」(県指定天然記念物)もあり、来訪者の目を楽しませてくれることでしょう。



The
Rotary
Foundation



R | 日本事務局
財団室
NEWS

2024年3月号

水と衛生月間
発行日 2月27日



世界に希望を生み出そう

【トルコ・シリア地震救援に200万ドル超の寄付が寄せられる】

地震発生から1年経過した現在もロータリー会員が被災者の支援を継続

100年に一度の規模とされたトルコ・シリア地震から1年が経過した今も、ロータリー会員は引き続き、多くの家族のために仮設住宅

を支援し、病院で必要とされる必需品を提供する活動を行っています。

この地震の被災者救援のためにロータリー財団が特別に設置した災害救援基金(現在は終了)に対し、世界中から200万ドル以上の寄付が寄せられ、シェルター、医療、そのほかの必要物資を提供する60件の補助金として活用されました。

2023年2月6日に発生した地震で、トルコ南部とシリア北部で55,000人以上が死亡し、1,500万人が被災しました。何十万人もが未だにトルコの仮設避難所で暮らしており、家もなく、安全な水と衛生設備が利用できないまま、2度目の冬を過ごしています。シリアでは、紛争、経済危機、伝染病のためにすでに何百万もの人が支援を必要とする状態にあり、地震によって人道的危機が悪化しました。記事の続きはこちら

<https://www.rotary.org/ja/more-us-2-million-collected-turkey-syria-after-earthquake>

【ロータリー「世界を変える行動人:インパクトの推進者」が選ばれる】

メンタルヘルス、マングローブの保護、若い世代の先住民への支援など、大きなインパクトを生み出したロータリー会員をご紹介します

ロータリーは1月、「世界を変える行動人:インパクトの推進者」として6名の卓越したロータリー会員を選びました。この表彰は、長期的で前向きなインパクトをもたらしたプロジェクトにおける功績を称えるものです。選ばれた会員の活動は、疾病との闘い、地元経済の発展、環境の保護といったロータリーの重点分野に関連しています。記事の続きはこちら

<https://www.rotary.org/ja/rotary-honors-six-members-people-action-champions-impact>

【犬たちへの愛のために】

韓国のロータリークラブ会員が犬にやさしい奉仕プロジェクトを実施

防護服を着た20名の若者が、ゲートを開けてフェンスで囲まれた庭に入ります。するとあっという間に何十匹もの大型犬が若者たちに群がります。元気よく尻尾を振り、人の手を舐め、ぐるぐるとその場で回って、ふざけるように訪問者を頭で押してきます。その

喜び方は、人をひっくり返すのではないかと思えるほどです。これは、韓国の利川(イチョン)市にある犬の保護施設での日常です。

「犬たちは嬉しくて飛びかかってきますから、防護服を着用しなくては」と、韓国京畿道のMZロータリーEクラブの代表幹事であるソンヒー・リムさんは話します。「興奮してじゃれついてくるので服に毛が付きますし、引っ掻き傷ができることもあります」記事の続きはこちら (<https://www.rotary.org/ja/love-dogs>)

【きれいな川を取り戻す】

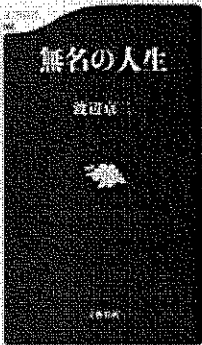
国連環境機関、淡水の生態系保護に取り組むロータリーに期待

サルバドル・リコさんが少年だった頃、彼の父はメキシコのハリスコ州プエナビスタの近くに農場を借りていました。近くにはアメカ川が流れており、彼の兄姉は畑にいる父親に弁当を届ける途上でよく泳いでいました。1960年代に姉のアグエダさんがポリオに感染して亡くなったとき、家族は、下水で汚染された川で泳いでいたことが原因だと考えました。母親の膝の上に座ったリコさんは、喪失感から毎晩のように泣く母親を見ていました。その姿が目には焼き付いているというリコさんは、何か力になろうと心に誓ったと話します。

2007年に米国のロータリークラブに入会したリコさんは、その約束を果たすための道を開きました。2年後、彼のクラブであるサウス・ウキア・ロータリークラブ(カリフォルニア州)は地元の環境保護団体と協力し、サンフランシスコ北部の重要な水路であるロシアン川の清掃活動を行いました。「汚染された小川や河川を見て、メキシコでの思い出がよみがえった」とリコさん。「ここで清掃活動をして、メキシコの人びとも同じことができるようエンパワメントできるかもしれないと思いました」記事の続きはこちら (<https://www.rotary.org/ja/clean-rivers-are-central-life>)

「ロータリーの友」 * 3 ページの続き

「ロータリーの友」46ページには熊本グリーンRCの河島一夫会員紹介の『私の一冊』で『無名の人生』という愛読書が紹介されています。



無名の人生
渡辺京二
文藝春秋(文藝新書)
2014年8月刊

熊本グリーンRC 河島 一夫

渡辺京二氏は、熊本で執筆活動を行い、『逝きし世の面影』『里船町夜』『江戸という幻景』などの著作がある方です。京都で生まれ、その後北京、大連で過ごし、旧制中学3年の時に敗戦。着の身着のまま日本に帰ってこれたのですが、大連で多くの本を読みふけたことが一生の糧となったと生前に語っていました。読書量が半端ではなく、時には1日に3冊読むこともあり、また、驚くほどの記憶力の持ち主でした。

本書はそんな著者の、序文「人間、死ぬから面白い」から始まる人生訓です。渡辺氏は2022年12月25日、庶民の目線で見た幕末史を執筆中に92歳で亡くなられました。本書は14年に出版されたものですが、氏の逝去後も版を重ねています。著者と交流があった私の励める一冊です。(第2726地区 熊本懇)

